

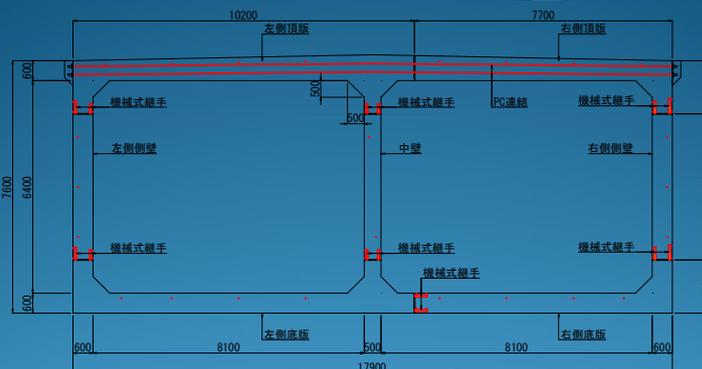
3. i-Constructionへの取り組み

(1) 大型構造物のプレキャスト化の事例

平成30年度 さっけんセミナー

北海道プレキャスト製品協議会 (2018,8,29)

7分割型2連ボックスカルバート



供用中の高速道路のICを改築する工事において、工期短縮を目的としオールプレキャスト工法が採用されました。部材は機械式継手による連結を基本としました。頂版同士の連結は据付前の地組工(分割された頂版を現場仮設ヤードで一体化)を避けるため、PC連結が採用されました。

- 規格：B×H = 8.1m×6.4m 2連 延長30m ※最大製品重量：21.50t
- 連結：機械式継手(スリーブ継手) ※頂版同士はPC連結



7分割型2連ボックスカルバート



機械式継手を有効活用することで、従来は現場打ち施工またはハーフプレキャスト工法で構築していた大型構造物を、オールプレキャスト工法で構築し工期短縮を図れることを実証できました。

ご清聴ありがとうございました。

大型構造物のプレキャスト化の事例